



平成28年度川崎商工会議所事業報告の概要

I 事業概要

第27期議員、役員体制を確立～部会・委員会等も積極的に活動～

1 議員、役員を選任

1号議員66名、2号議員45名、3号議員19名を選任するとともに、会頭・副会頭・常議員・監事の新役員を選任。

2 部会、分科会、委員会で活発な事業を実施

- ・工業部会主催の福田市長講演会・氷見との越中寒ブリ懇親会をはじめ、9部会・9分科会主催の講演会（22回）、視察会（16回）など、会員を交えた活発な事業を実施。
- ・各委員会では、会議12回を開催し、調査・提案を実施。
- ・女性会、少壮経済人懇談会なども積極的に活動・交流を実施。



第2・3工業分科会 富山県氷見市視察



Buyかわさきフェスティバルinたかつ



川崎ものづくりブランド認定式(平成28年7月)

II 提案・要望活動

～産業基盤の整備や中小企業の経営環境向上に向けて活動～

1 幹線道路等の整備促進

川崎縦貫道路の整備等について、国土交通省、地元選出国會議員、神奈川県、首都高速道路㈱に対して要望活動を実施。

2 臨港道路東扇島水江町線の整備促進

臨港道路東扇島水江町線の整備等について、国土交通省に対して要望活動を実施。

3 J R川崎駅 駅メロディーに関する要望

川崎生まれで世界に名をはせた、坂本九さんの「上を向いて歩こう」をJ R川崎駅の電車発車時のメロディーとして流していただくよう、東日本旅客鉄道㈱対し要望活動を実施。

4 税制改正要望

中小企業の活性化に向けた税制改正を国會議員等に要望。

3 川崎ものづくりブランド推進事業

市内中小製造業の優れた製品や技術を発掘し「川崎ものづくりブランド」として認定。平成28年度は9件の製品・技術を認定し、累計で78件となり、市内外への販売促進活動の強化及び新市場への進出の支援を実施。

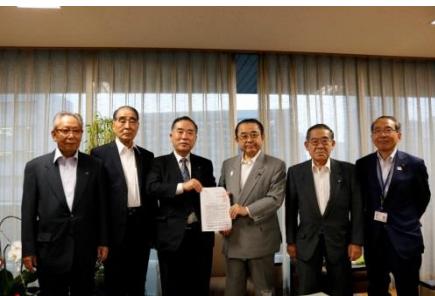
IV 中小企業の経営基盤の強化と支援

1 経営改善普及事業の推進

- ・各区に設置した7支所を中心に中小企業・小規模企業の経営をサポート。
- ・一般経営相談指導を18,019件、専門相談員による巡回経営指導56件・窓口相談指導126件、小規模事業者持続化補助金申請の受付232件など地域に密着した支援を実施。
- ・小規模企業の低利経営改善資金（マル経）推薦 225件 13億9,070万円など資金繰り支援を実施。
- ・商店街や業界団体の講習会を延べ68回開催（786名が受講）など地域に寄り添った情報提供を支援。

2 中小企業の国際化支援

- ・中国・瀋陽市への経済ミッション団への参加、韓国・富川市との交流20周年記念事業への参加などにより姉妹友好都市等とのビジネス交流を実施。
- ・駐日ミャンマー大使、駐日タイ大使、駐日ラオス大使をはじめとしたメコン地域の政府関係者・経済団体関係者の訪問受け入れを通じて経済協力協定を締結している交流関係の強化を推進。
- ・メコン5か国経済投資セミナー(カンボジア編・ラオス編・ベトナム編・タイ編・ミャンマー編)をはじめ、セミナー・貿易実務講座等を11回開催し、中小企業の海外進出を支援。



国土交通省並びに神奈川県選出の国會議員の方々へ川崎縦貫道路の整備等について要望書を提出

III 会員企業の販路開拓やビジネスマッチングの支援

1 会員全体交流会・新入会員ビジネス交流会・支所交流会の実施

- ・会員相互のビジネスマッチング、情報交換、人的交流を目的とした会員全体交流会を開催。出席者440名
- ・新入会員ビジネス交流会に70名が参加。
- ・各支所交流会を31回実施。



会員全体交流会

2 名産品認定とBuyかわさきキャンペーン

和菓子、洋菓子、工芸品など全96の「かわさき名産品」を、市内外に紹介・宣伝するとともに、「Buyかわさきフェスティバル」をJ R武蔵溝の口駅の自由通路で2回実施した他、市民祭り等、イベントに14回出店し、販路開拓を支援。



ラオス計画投資大臣 当所表敬訪問



ミャンマーフォーラムin川崎（150名参加）



平成28年度川崎商工会議所事業報告の概要

3 地域商業の活性化支援

- ・かわさきTMO推進事業
 商業者、地元関係者と連携し、川崎駅周辺中心市街地の商業空間の改善と整備促進を図ることを目的に、外国人観光客に対応した街路表示板の設置などを実施。
- ・地域商店街の音楽等の融合した集客イベントを支援
 (全19回)するとともに商店街のイベント企画等に「街おこし協力隊」を延べ140件派遣。
- ・大師地区等、市内7エリアを対象に専門家を派遣し、エリアが抱える課題解決への取り組みを推進する「エリアプロデュース事業」を実施。



中野島音楽祭

4 起業家の育成を図るインキュベータを運営

創業・第二創業を目指す起業家が気軽に事業をスタートアップする環境を整えたKCCIインキュベータを運営。平成29年3月末実績(利用者件数45社、うち24事業者卒業)

5 会員事業所の福利厚生支援

会員事業所の事業主や従業員を対象とした特定退職金共済や中小企業PL保険などの共済制度を通じて、福利厚生支援を実施。「特定退職金共済 399事業所」、「業務災害補償 622件」など。また、8会場による「巡回生活習慣病検診」を延べ26日間実施し、1,181名が受診。

V 人材育成と雇用対策

～セミナー・研修・資格検定を幅広く開催～

1 資格検定試験の実施

企業の求める実務能力、即戦力として活躍できる人材の育成を支援するため、珠算能力検定、簿記検定、ビジネス実務法務検定など全11検定を実施、延べ10,992名が受験。

2 KCCI企業家カレッジの実施

企業経営の様々な課題解決に向け、経営者向け講演、実務知識、経営革新等のセミナーを開催、セミナー後、会員同士の交流・マッチングの場を提供。

3 川崎インターンシップ事業

市内の8大学から志願学生117名、参加企業35社(会員企業)にて実施、就労体験を通じて社会人としての心構え、マナー等を実践的に体験。

4 キャリアアップ研修会の実施

新入社員教育研修会、若手・中堅社員ブラッシュアップ研修(リーダーシップ研修会)、短期集中簿記講座(2講座、各3会場)など、人材育成に向けた講座を開催

5 婚活事業の実施

中小・小規模企業が抱える後継者問題の解消や従業員の定着率を高め、地域・企業の活力を見出す会員サービス事業の一環として、出会いの場創出イベントを実施。

- ・参加者 男性 21社24名、女性 15社24名
- ・マッチング結果 11組



婚活事業

VI 会議所活動基盤の強化

～産業振興拠点としての会館活用と支所機能・広報の強化～

1 部会活動の活性化

- ・各部会・分科会単位や複数の部会と連携した講演会、視察会を活発に実施し、会員交流機会を拡大。
- ・サービス業部会・理財部会合同で、立ち上げた土業研究会(5研究会)により、研究成果を公表するセミナーや合同報告会を開催。



サービス業部会
三重県志摩市視察

2 支所機能(全区7支所)の強化

市内7つの区全てに支所を設置し、利用者の利便性を図ると共に、地域に密着した中小企業応援センターとして、中小企業・小規模企業にとり、身近な経営相談体制を整え、支所毎のセミナーや会員交流会を32回開催。

3 会館の活用

- ・KCCIホール(貸会議室)、KCCI TOP LOUNGE(会員サロン)及び12階パソコン教室の運営により会員サービス、人材育成を図ると共に財政基盤の安定に寄与。
- ・平成29年1月5日に、会員賀詞交換会を開催し、延べ823名が参加し、新春の交流を実施。
- ・会議室・ホールを当所主催「KCCI企業家カレッジ」や「検定試験」の会場として、会員交流、人材育成の場としても活用。



川崎フロンティアビル

4 情報発信の強化

- ・商工会議所の事業や会員企業の情報発信、中小企業向けの施策などについて、機関誌「かいぎしよ」を定期的に発行、会員並びに行政機関、関連機関に配布。年10回、各回5,900部発行。
- ・セミナー開催その他お役立ち情報をメールマガジンで配信するサービスを提供、延べ26回配信。



機関誌「かいぎしよ」



KCCI企業家カレッジ
経営革新セミナー